



# 緑園西

泉区緑園3丁目39番地

TEL (811) 6030

<http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/es/ryokuennishi/>

## 段階的な「学校再開」 ～ウィズ・コロナの期間～

学校長 立田 順一

新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、横浜市立学校では一斉臨時休業を行ってきましたが、本日（6月1日）から段階的に教育活動を再開する運びとなりました。保護者の皆さまには、約3か月間の休業期間中、お子さんの健康管理や家庭学習などへの御理解と御協力をいただき、誠にありがとうございました。また、多くの地域の皆さまから激励の言葉やお心遣いをいただきましたことに、厚く御礼を申し上げます。

ようやく再開とはなりましたが、これでコロナ禍が収束したというわけではありません。学校では、今後も感染防止に十分な配慮をした上で、まずは、子どもたちが新しい学年・クラスでの学校生活に慣れることを大切にしていきます。御家庭でも、お子さんが生活リズムを取り戻すとともに、免疫力を高めるためにも、規則正しい生活を送れるように御配慮をお願いいたします。また、お子さんの心身の状態については学校でも気を配っていきますが、御心配なことがある場合には学校に御相談ください。

本日から【第一期】（6月1日～12日）は、いわゆる「三密」を防ぐため、2年生～6年生については各クラスを2つのグループに分け、分散登校を実施します。クラスが半分ずつに分かれてしましますが、メッセージの交換などを通して、間接的にはあっても学級全体での交流を図れるようにしていきます。一方、1年生についてはクラスの人数や教室の広さなどから、分散にしなくても感染防止が十分可能であると判断しました。1年生の子どもたちが、他の学年よりも早くクラス全員で過ごすことにより、小学校での生活に慣れることができるように配慮していきます。また、4・5組についても、児童数などから一斉登校をすることとしました。ご承知おきください。

なお、【第二期】（6月15日～30日）以降のことについては、裏面に概要を記載しましたが、具体的なことが決まり次第、改めてメール配信や学校ホームページを通じてお知らせしていきます。

今回の臨時休業の中で、横浜市立学校のICT環境が、私立学校や一部の自治体に比べて遅れているという課題も浮き彫りになりました。横浜市教育委員会では、児童生徒に「1人1台」の端末を配当することや、御家庭のインターネット環境への支援などについて準備を進めているところですが、実現には時間がかかる可能性があります。当面は、この休業中の「テスト」に御協力をいただいた「テレビ会議」のアプリや、動画配信システムなどの既存のサービスを活用しながら、学校の教育活動が通常のように戻るまでの間、情報発信などの方法を工夫していきます。

学校に子どもたちが戻ってきてくれたことを喜びつつ、気を緩めずに、この「ウィズ・コロナ（コロナとの共存）」の期間を乗り切っていきたいと考えております。今後ともよろしく願いいたします。